

令和5年第4回

久山町議会9月定例会

一般質問通告書

質問順		議員氏名
9月5日 (火)	1	佐伯 勝宣
	2	阿部 文俊
	3	久芳 正司
	4	阿部 哲
9月6日 (水)	5	本田 光
	6	末松 裕
	7	阿部 恒久
	8	山野 久生

令和5年第4回久山町議会9月定例会 一般質問通告書

令和5年9月5日(火) 9時30分～

質問順1番

佐伯 勝宣

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 課税誤りと役場機構のあり方	<p>5月に固定資産税の課税誤りで還付金が発生し、対処したという報告が6/6町より議会にあった。経緯等の説明が十分でないといえる。</p> <p>① 地方税法第17条に「地方団体の長は・・・」との過誤納金の還付についての条文がある。町長は今回、一連の動きでどのような措置をとったのか。</p> <p>② 今回の件、町のホームページに載らず、町民に公表していないがどう考えるか。</p> <p>③ 今回の課税誤り、久山町固定資産評価審査委員の意見は。また、久山町職員懲戒等審査委員会の見解はどうなっているか。</p> <p>④ 上記、久山町職員懲戒等審査委員会について、地方自治法施行規程(第16条第4・第5項)によれば、委員3名のうち、2名は外部の有識者から構成する旨の記載である。久山町の例規では、副町長・教育長・総務課長の3名で委員が構成されるとなっているが、これでよいのか。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長 副町長</p> <p>町 長 総務課長</p>
2. 消防活動と防火設備	<p>① 数年前、国会で操法大会は廃止してはと唱える意見があり(*注)、地域消防関係者の間に波紋を呼んだ。町内関係者の中に、廃止論に対しての不安の声が今も聞かれる。地方自治の観点からも、操法大会は廃止すべきでないといえる。町長自身は、「操法大会」の意義について、どう捉えているか。</p> <p>② 各分団、今後、増えるであろう退団者を補充する新たな消防団員の確保が大きな課題と思われる。団員の確保に町のサポート、対策などはあるか。</p> <p>③ 防火用の消火栓配備について。町内で消火栓が配備されていない組合はどれくらいあるか。河川に近い組合で配置がない場所が見受けられるが、(例えば、学校橋そばの組合等)、いざ有事の際、河川から安定的に水が供給できるかどうか疑問があるが。消火栓設置のない箇所への町の考えは。</p> <p>*①について：れいわ新撰組 高井崇志議員の「消防操法大会廃止」ツイッターに対する反響。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長 総務課長</p> <p>総務課長</p>
3. 中学校給食導入	<p>6月議会の一般質問で提言した「昼食アンケート」実施の予定は。ランチ給食の充実の目的だけでなく、「子どもたちの昼食」の課題を改善する多角的なアンケートができればと考えるが。</p>	<p>教育長</p>

令和5年第4回久山町議会9月定例会 一般質問通告書

令和5年9月5日(火) 9時30分～

質問順2番

阿部 文俊

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 歩道と用水路の安全確保について	<p>久山町は福岡市に隣接し、福岡インターチェンジと古賀インターチェンジ間で未開発の土地に倉庫や流通産業等ができたり、計画があったりしているが、そのような中で歩道と用水路の安全確保を町はどのように考えているか、以下のとおり問う。</p> <p>① 歩道を利用する交通弱者、歩行器等を使用し散歩や買い物をする方、通学児童に配慮した安全確保を考え、整備することが必要と考える。現状認識と今後の予定は。</p> <p>② 用水路の横の歩道が通学路になっている箇所があり、人や車等が落ちないか心配であるが、今後の対策を問う。</p> <p>③ 全国でも用水路の事故が多いと聞く。久山町においてはどうか。町内で起きている場合その対策は。</p> <p>④ 今後久山町内でも開発が進み、幅広い歩道の確保が求められると考えるが、町として計画はあるか。</p>	町長

令和5年第4回久山町議会9月定例会 一般質問通告書

令和5年9月5日(火) 9時30分～

質問順3番 久芳 正司

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 県道福岡直方線沿いの歩道について	① 令和5年3月定例会の一般質問において、上久原の歩道の一部が異常に狭いため、拡幅できないかという質問を行った。その後町としてどのような検討をなされたか。 ② 今後の進め方はどのようなになっているか。	都市整備課長
2. 教育施設のトイレについて	① 令和5年3月定例会の一般質問において、町内教育施設のトイレの便座を温かい便座に変える時代ではないかという質問を行った。現在の進捗状況は。 ② 今後の計画は。	教育課長
3. 土地利用と農地保全対策について	① 町長は過去の定例会において、これまでのまちづくりを軸として5年、10年、20年後の将来像に向かって必要な投資を行っていく、また、小さな町のメリットを生かす時期と述べた。町民は大変期待していると思われるが、現在もその考えに変わりはないか。 ② 久山町では、自然と共存できる住宅環境をつくる目的をもって、町の97%が市街化調整区域に定められているが、その目的から見た今の町の現状と今後の対策、方針をどう捉えるか。 ③ 今後のまちづくりの方針と現在の住環境を踏まえ、農地保全対策と農産物による観光に力を入れてはどうか。町長が推進している「森林資源を活用したJ-クレジット創出・活用事業」と合わせてカーボンネガティブ&ネイチャーポジティブの取り組みとして考えられるのではないか。	町長
4. ふるさと応援寄附について	① 過去4年間毎年度の久山町へのふるさと応援寄附額と、久山町民が他市町村へ行ったふるさと応援寄附額は。 ② 町として今後の事業展開について問う。	町長

令和5年第4回久山町議会9月定例会 一般質問通告書

令和5年9月5日(火) 9時30分～

質問順4番 阿部 哲

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 令和5年度全国小中学校学力・学習状況調査の結果状況および補助教員の充当状況について	<p>文部科学省は令和5年度、小学6年生と中学3年生を対象に全国学力・学習状況調査の結果を公表した。</p> <p>① 国語・算数・数学は基礎知識を問うA問題と、知識の活用力を見るB問題を一体化した出題形式に変更とあるが、一体化によりどのような問題となったのか。また久山町の生徒・児童の正解状況は。</p> <p>② 中学3年生の英語は、全国で「読む、聞く、書く」の正答率が46.1%に上る一方、「話す」は12.4%にとどまり技能別の差が浮き彫りとある。久山町の生徒・児童の正解率は。</p> <p>③ 教員不足の中、本年度の充当状況は。</p>	教育長
2. 交通安全対策として町内道路標識のチェックおよび改善について	<p>① 町道藤河～猪野線の大谷交差点～藤河黒河集会所間に、かつて「この先大型車進入禁止あり」の標識があったが、現在は無くなっている。一方、草場入り口の時速40km制限がここまでという標識の先、草場住宅入り口に大型車進入禁止の標識があり、その先にももう1枚同様の標識がある状況である。こういった標識の管理状況を町としてどう考えるか。</p> <p>② 県道猪野土井線および町道上山田～下山田線の新幹線高架下付近において、上山田から下山田方面に向かうときは町道側が一旦停止となり、下山田から上山田方面に向かうときは県道側が一旦停止となっている。県道・町道の優先関係は。</p> <p>③ 県道筑紫野古賀線の役場前交差点において、深井側から役場方向への右折車線が3～4台分があるが、信号機の右折矢印がなく、信号が一巡する間に車1台が通過するのがやっとの状況である。交通安全上、町はどう捉えているか。</p> <p>④ 多くの子どもたちが通行するけやきの森幼稚園、山田小学校駐車場周辺道路は、ゾーン30化(時速30kmの速度制限)ができないと聞く。こういった理由からか。またスクールゾーン化の検討はできないか。</p>	町長
3. 優良な生活住環境を創設するための全体構想について	<p>自然と共生するまち「健康田園都市」の実現に向けまちづくりの根幹となる「都市計画マスタープラン」の見直しの年である。現在、県道福岡直方線沿いに運輸倉庫計画が大きく進んでいると聞くが、町全体の構想との関連は。</p>	町長
4. 草場地区住環境整備について	<p>桜の丘住宅整備が完了したが、次の段階として紅葉台の横道路側の町有地の住宅整備を進めては。</p>	町長

令和5年第4回久山町議会9月定例会 一般質問通告書

令和5年9月6日(水) 9時30分～

質問順5番 本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. マイナンバーカードの問題と久山町の現状は	<p>① 久山町の現状について、マイナンバーカードの取得率はどうなっているのか。</p> <p>② 全国的に見ると、マイナンバーカードをめぐる混乱は深まり、(1) 本人以外の公的給付金の受取口座の誤登録 (2) マイナ保険証に他人の情報が登録されたケース (3) 他人の年金記録が閲覧されたケース (4) 障害者手帳の誤登録など、トラブルは多方面で多数に及んでいる。 個人情報漏洩という重大な問題が起きており、このような現状と原因を町長はどのように捉えているのか。</p> <p>③ 国が来年秋に計画する紙の健康保険証の廃止は、ひも付け問題の発覚で不可能であることは明らかであり、このままでは町民に被害が及ぶ恐れがある。従って、町は国に対して(1) 健康保険証廃止を中止すること (2) マイナンバーカードを強制するあらゆる取り組みをおこなわないこと等々の意見をあげてもらいたい町長に尋ねたい。</p>	町 長
2. 学校給食無償化と中学校の給食実施は	<p>① 学校給食無償化については、(8月17日現在) 今年度実施予定の自治体482に広がっている。福岡県内でも11自治体が取り組むとしている。 久山町ではどうなのか。</p> <p>② 去る6月議会でも質問。久山中学校の5月1日現在の全生徒数は299名、今現在、ランチサービス(弁当給食)となっており、令和4年度が一番多いときで喫食数131食だったが、令和5年4月の喫食数は最多で64食といわれている。喫食数の減になった最大の理由は何なのか。</p> <p>③ 久原小学校、山田小学校の給食は、民間委託業者のシダックス大新東ヒューマンサービス株式会社が請け負っている。 8月6日付の西日本新聞では、「完全給食の調理場完成、太宰府市中学校での完全給食が来年1月開始、太宰府市・春日市・糸島市(旧二丈町のみ)・宇美町の中学校給食も調理し、配送する」と報道。 久山町でも、ランニングコストが大きいかもしれないが、久山中学校の給食自校方式を検討されてはどうか。</p>	町 長 教 育 長 町 長

令和5年第4回久山町議会9月定例会 一般質問通告書

令和5年9月6日(水) 9時30分～

質問順5番 本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の相手
3. 久山町上久原土地 区画整理事業について	<p>① 久山町上久原土地区画整理組合は、福岡県へ施行期間(事業期間)を2023年度(令和6年3月)まで延長する手続きを、本年2月久山町を經由して福岡県へ提出されたと聞くが、事業計画変更理由書・延伸の主な理由は何かと去る6月議会で質問。この質問に対して都市整備課長は、久山町上久原土地区画整理事業の事業計画変更認可申請書において組合から提出された事業計画の延伸理由は、未施工箇所の工事費を縮減し久山町と協議後に組合が資金計画を作成できるようになるまでには時間を要する見込みであるためと記載されている。未施工箇所の工事費を縮減したから町が組合に資金を支出し、組合が資金計画を作成できるというのではなく、協議してその方法を見いだしていくという意味合いと町は捉えて県の方へ進達を行っている状況であると答弁。県からその後、同組合、コンサルタント会社、町に対してどんな指導、アドバイスがあっているのか。</p> <p>② この件の解決策について、上記の都市整備課長の「町が組合に資金を支出し、組合が資金計画を作成できるというのではなく、協議してその方法を見いだしていく」という答弁は、道理にかなったものであると考える。従って、県の指導、アドバイスを受けて延長の連続ではなく、同組合とコンサルタント会社が責任を果たし収束するよう町は、真摯に受け止め協議すべきだと思うが、町長に尋ねたい。</p>	町 長

令和5年第4回久山町議会9月定例会 一般質問通告書

令和5年9月6日(水) 9時30分～

質問順6番 末松 裕

質問事項	質問の要旨	質問の手相
<p>1. 学校部活動の地域連携・地域移行について</p>	<p>スポーツ庁・文化庁が令和5年度～7年度の猶予期限を設けて、部活動改革を推し進めているが、具体的な方策等については各都道府県・市町村でもまだまだ手探り状況である。</p> <p>スポーツ庁による「学校部活動及び地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」が令和4年12月に作成されており、ある程度そのガイドラインに沿って地域の市町村も学校部活動改革に取り組まざるを得ない社会に来ている。我が町においても、第4次久山町総合計画の基本計画の中にも学び合いやスポーツの機会を広げるとうたっており、ある意味スポーツ庁が推進する施策にも通じるものがあり、今後学校部活動、新たな地域クラブ活動、地域連携や地域クラブ活動への移行に向けた環境整備、大会等の在り方等についての対策が必要となる中、以下の内容について問う。</p> <p>(1)学校部活動について</p> <p>① 久山中学校のクラブ数・種目と各々の所属生徒数および担当教職員数は。</p> <p>② 土日の部活動指導時間数は。</p> <p>③ 部活動指導員の有無および研修会の取り組みは。</p> <p>④ 現状の部活動の大きな課題と今取り組んでいる事は。</p> <p>(2)新たな地域クラブ活動について</p> <p>① 久山町の地域クラブ活動(運動・文化)の実態は。</p> <p>② 地域スポーツの参加数および指導員の数は。</p> <p>③ 地域スポーツ団体と町との連携体制は。</p> <p>(3)地域連携や地域クラブ活動への移行に向けた環境整備について</p> <p>① 関係団体等との環境整備に向けた協議会の有無および検討状況や年次計画等の進捗状況は。</p> <p>② 我が町が特に取り組む課題は何か。</p> <p>(4)今後、町としてスポーツ庁のガイドラインに沿った施策を進めるには、運営に伴う費用、指導者要員・研修計画、活動場所問題、活動内容や成果を発表できる大会等の在り方が大きいと思うが、町として今後どのように取り組んでいくのか。</p> <p>特に費用、指導者の問題についての考えは。</p>	<p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>町長</p>

令和5年第4回久山町議会9月定例会 一般質問通告書

令和5年9月6日(水) 9時30分～

質問順7番 阿部 恒久

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 公共施設の維持管理について	<p>本町の公共施設は、老朽化が進んでいてその維持管理に多くの経費と労力が必要であるが、自治体の根幹であり必要不可欠なものである。ただし、単に維持管理するだけではなく、誰もが使いやすいように改修していくことも必要である。そこで、以下の質問をする。</p> <p>① 公共施設の耐震性については問題ないのか。</p> <p>② 公共施設のバリアフリー化についてはどう考えているのか。</p> <p>③ 公共施設の多目的トイレ・授乳室の設置についてはどうか。</p>	町長 総務課長
2. 改正児童福祉法について	<p>令和4年6月8日、児童福祉法の一部を改正する法律が成立し、その施行日は令和6年4月1日になっている。</p> <p>改正の概要は、市区町村はすべての妊産婦・子育て世帯・子どもの包括的な相談支援等を行う「こども家庭センター」の設置や、身近な子育て支援の場(保育所等)における相談機関の整備に努める等である。</p> <p>また、訪問による家事支援、児童の居場所づくり、親子関係の形成の支援等を行う事業をそれぞれ新設するとされている。</p> <p>この法律の改正の趣旨は、児童虐待の相談件数の増加など、子育てに困難を抱える世帯がこれまで以上に顕在化してきている状況等を踏まえ、子育て世帯に対する包括的な支援のための体制強化等を行う。というものであるが、本町では、来年4月に向けて、どのような準備をしているのか。</p>	福祉課長
3. 地域コミュニティの活性化について	<p>新型コロナウイルス感染症が発生して以来およそ3年間は、町や行政区の行事が中止になった。今年5月になって、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類に移行されてから各種行事が再開されてきているが、3年の空白期間の影響は大きなものがある。</p> <p>行政区の組合加入の問題・消防団加入の問題・子ども会育成会加入の問題等いろいろな問題があるが、これといった特効薬は見当たらない。このような現状に対して町長は、地域コミュニティの活性化について今後どのように取り組んでいくのか。</p>	町長

令和5年第4回久山町議会9月定例会 一般質問通告書

令和5年9月6日(水) 9時30分～

質問順8番 山野 久生

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 児童公園、広場等の整備について	<p>今年度5月から6月にかけて行われた町長と町民の皆さんとの行政懇談会時の説明資料において、本町は今後も緩やかに人口が増加し、30年後も増加傾向と示されていた。</p> <p>また、出生率は令和2年の数値で人口1000人当たり全国平均が6.8人、県平均が7.7人に対し、本町は9.3人と高い状況である。</p> <p>身近な児童公園の整備は、引き続き社会的ニーズは高く、一方でローラースポーツ、アウトドア、ペットとの共生など役割や利用者層の幅も広がっている。</p> <p>そこで、令和3年度は草場区、令和4年度は中久原区の遊具設置は完了しているが、令和5年度の児童公園の整備予定はどのようなになっているか。</p>	町長